机上の空論で終わらせない

ビジネス実践講座

現実を変えるための

学問

福山 敦士（ふくやま あつし）

何のために「学ぶ」のか？

受験勉強の延長線上に自分の未来を描けているだろうか？

学校の勉強が役に立ったという大人はどれくらいいるのだろうか？

あなたは、社会で活躍する準備はできているのだろうか？

実際は「大人になったらなんとかなる」と思っていないか？

NO!

どんな仕事をするにも

会社 / 研究者 / 独立 / 起業 / 行政 / アスリート / 政治

“ビジネス要素”が必要

だから

学生のうちから

将来困らない為の

ビジネスを学ぶ必要がある

あなたはこれまで「ビジネス」を学んできたか？

現在のビジネス教育

起業プランコンテスト

職業体験

ビジネスプランを考え

事業計画を立案し

プレゼンテーションを行い

フィードバックをもらう

?
何か抜けていませんか？

⋮

英語の授業
に置き換えて
考えてみましょう

単語を覚え、

文法を習い、

テストを受ける

点数で評価される

英語を
「使える」ようになったか？

だから
スピーキング
（実践）が必要

⋮

ビジネス
という科目も同じ

?
どうすればいいのか？

⋮

ビジネス
を“実践”する

座学中心に
「知る」

のではなく

実行して
ビジネスを
「学ぶ」

どうやって
ビジネスを
『学ぶ』のか？

生徒自身が
問題を発見して
解決策を施す

例えば

みんなが同じ
制服を着るのは
おかしい。
変えられないか？

- なぜ制限が定められているのか
- 誰に働きかければいいのか
- いつ変えられる可能性があるのか
- そこに予算が必要なのか
- それはいくらなのか
- 資金をどう集めるのか

という思考・議論で
終わらず

**実際に設計し
実行してみる**

そうすることで、

? 自分が感じた課題
と
現実に起きている
ことの背景と構造
を総合的に知り、

⋮

**現実を変える
方法論を体得する**

POINT

- 将来求められる
  “ビジネス”を学ぶ
- 「知る」
  だけではなく
  “学び”“できる”
  方法を模索する

それを目指すのが

ビジネス
実践講座

従来

- マーケティング
  の講座を取る
- 講義を中心に
  「知る」
- テスト
  を受ける
- 知識と単位を
  獲得

ビジネス実践講座

- 現実社会を
  ベースにした
  自分が感じた
  問題を分析する
- 見つけた
  問題に対する
  解決策を施す
- レポートで残す
  引き続き解決策
  を考える
- スキルと
  キャリアを獲得

問題発見と問題解決を
一連の流れとして
体得する
講座

ビジネス
実践講座